

## 第8・光の鉛筆 (2005年8月－2008年7月連載) 664ページ 本体5,500円＋税

- |                                     |   |                                   |
|-------------------------------------|---|-----------------------------------|
| 1. 等倍共心光学系                          | 14. Brewster と特許権                             | 25. X線と紫外線の間 2<br>全反射の発見と分光学への応用  |
| 2. 共心型と色収差補正型反射屈折カメラ                | 15. 定在波の観測 1<br>音波の定在波：N. Savart と A. Seebeck | 26. Rayleigh と群速度                 |
| 3. 小林義生とK型カメラ 1                     | 16. 定在波の観測 2 電磁波の定在波：H. Hertz                 | 27. 吸収域中の光の伝搬                     |
| 4. 小林義生とK型カメラ 2                     | 17. 定在波の観測 3 光の定在波 1                          | 28. 光波動論の展開 1 ヤングの干渉              |
| 5. R. W. Wood の詩集                   | 18. 定在波の観測 4 光の定在波 2                          | 29. 光波動論の展開 2 Young から Fresnel へ  |
| 6. R. W. Wood と 4代Lord Rayleigh の角笛 | 19. リップマン写真                                   | 30. 光波動論の展開 3 Fresnel の回折懸賞論文     |
| 7. 4代レーリー卿 (Robert) と小文字の rayleigh  | 20. デニシュークのホログラム                              | 31. 光波動論の展開 4 ナポレオン時代のあだ花         |
| 8. 3代Lord Rayleigh ともうひとつの角笛        | 21. パビネの定理 1 Babinet によるパビネの定理と例題             | 32. 光波動論の展開 5 Fresnel と偏光         |
| 9. 19世紀半ばのルーベ                       | 22. パビネの定理 2 音波                               | 33. 光波動論の展開 6 旋光性                 |
| 10. 読書用ルーベ 1 倍率と解像力                 | 23. パビネの定理 3 電磁波                              | 34. 光波動論の展開 7 Fresnel の横波理論       |
| 11. 読書用ルーベ 2 明視距離                   | 24. X線と紫外線の間 1<br>屈折率<1の波長域とブラッグ反射則の補正        | 35. 光波動論の展開 8 反射・屈折の sin 則と tan 則 |
| 12. 読書用ルーベ 3 両眼視ルーベ                 |   | 36. 講義「応用光学」始末記                   |
| 13. Brewster と万華鏡                   |   |                                   |

## 第9・光の鉛筆 (2008年8月－2011年9月連載) 728ページ 本体5,500円＋税

- |  |   |                                  |
|--|---|----------------------------------|
| 1. L. Brillouin と Brillouin 散乱 1 固体の比熱           | 14. Zernike の収差直交展開 4<br>収差測定と鮮鋭度照度比の計算       | 25. ブラネタリウム 7 国産ブラネタリウムの誕生 2     |
| 2. L. Brillouin と Brillouin 散乱 2 Brillouin 散乱の理論 | 15. Rayleigh から Maréchal へ 1 収差許容値の変遷         | 26. 測距儀 1 Barr & Stroud の台頭      |
| 3. L. Brillouin と Brillouin 散乱 3 Brillouin 小伝    | 16. Rayleigh から Maréchal へ 2 収差許容値の変遷         | 27. 測距儀 2 Zeiss 社のステレオ測距儀        |
| 4. Langevin と潜水艦探知                               | 17. Maréchal と Hopkins 機械式と光学式アナログ計算機         | 28. 指揮装置 1 ダマレスクとピッカース時計         |
| 5. 超音波による光の回折 1 Debye-Sears の実験その他               | 18. プラニメーター                                   | 29. 指揮装置 2 方位盤・伝達装置・射撃盤          |
| 6. 超音波による光の回折 2 Lucas-Biquard の実験                | 19. ブラネタリウム 1 アンティキテラの機械                      | 30. 指揮装置 3 対空砲戦指揮装置              |
| 7. 超音波による光の回折 3 ラマン-ナス理論の誕生                      | 20. ブラネタリウム 2 ケプラー・ホイヘンスの時代                   | 31. 指揮装置 4 第2次大戦中の日本の対空指揮装置      |
| 8. ラマン効果の発見                                      | 21. ブラネタリウム 3<br>ブラネタリウム/オーラリーの完成者 Pearson    | 32. 指揮装置 5 US海軍訪日技術調査団報告         |
| 9. ラマン効果の検証                                      | 22. ブラネタリウム 4 Zeiss 社のブラネタリウム                 | 33. レーダー 1 第2次大戦勃発まで 1           |
| 10. シュトレールの Definitionshelligkeit (鮮鋭度照度比)       | 23. ブラネタリウム 5<br>第二次大戦後の Zeiss 社とモリソンのブラネタリウム | 34. レーダー 2 第2次大戦勃発まで 2           |
| 11. Zernike の収差直交展開 1<br>位相差法の発見と収差測定の理論         | 24. ブラネタリウム 6 国産ブラネタリウムの誕生 1                  | 35. レーダー 3 日本のレーダー開発 1           |
| 12. Zernike の収差直交展開 2 C. R. Burch のこと            |   | 36. レーダー 4 日本のレーダー開発 2           |
| 13. Zernike の収差直交展開 3 収差論への応用                    |   | 37. レーダー 5 イギリスとUSAの協力とマイクロ波レーダー |
|  |   | 38. レーダー 6 ドイツと日本                |

## 第10・光の鉛筆 (2012年1月－2014年12月連載) 702ページ 本体5,500円＋税

- |  |   |  |
|--|---|--|
| 1. ストローベル (シュトラウベル) の定理再考 1<br>Clausius と Straubel による証明                       | 11. 非点光線束の追跡 4<br>Young の非点収差発見と眼光学への応用   | 26. フラウンホーファー回折の数学的表現 2                                |
| 2. ストローベル (シュトラウベル) の定理再考 2<br>Toraldo di Francia の証明と<br>Abbe・Helmholtz の正弦条件 | 12. 非点光線束の追跡 5 Wollaston の広角めがねレンズ        | 27. ヘリオメーターの回折像とその対称性 1                                |
| 3. ストローベル (シュトラウベル) の定理再考 3<br>分光器の明るさ尺度としてのエタンデュー                             | 13. 非点光線束の追跡 6 Airy の計算式                  | 28. ヘリオメーターの回折像とその対称性 2                                |
| 4. Toraldo di Francia の超解像 1<br>Schelkunoff のアンテナ理論                            | 14. 非点光線束の追跡 7 Ostwald と Tscherning       | 29. 水島三一郎とラマン分光器 1                                     |
| 5. Toraldo di Francia の超解像 2<br>Woodward と Lawson の方法                          | 15. 非点光線束の追跡 8 フンクタルめがねレンズの登場             | 30. 水島三一郎とラマン分光器 2                                     |
| 6. Toraldo di Francia の超解像 3<br>Toraldo の方法とその後の展開                             | 16. 非点光線束の追跡 9 乱視用レンズの誕生                  | 31. 非球面に関する興味ある文献 1<br>Kepler と Descartes              |
| 7. 回折とエバネセント波  | 17. 非点光線束の追跡 10 Gleichen の乱視用レンズ近似理論      | 32. 非球面に関する興味ある文献 2<br>Huygens の非球面無 (球面) 収差単レンズ       |
| 8. 非点光線束の追跡 1 現代の公式  | 18. 非点光線束の追跡 11 ベツパールの定理 1                | 33. 非球面に関する興味ある文献 3<br>Herschel (子)・Linnemann・Straubel |
| 9. 非点光線束の追跡 2 Barrow と Newton  | 19. 非点光線束の追跡 12 ベツパールの定理 2                | 34. 非球面に関する興味ある文献 4<br>Descartes から Schwarzschild へ    |
| 10. 非点光線束の追跡 3 Young の代数的表現  | 20. 不遊点 (aplanatic point)                 | 35. 非球面に関する興味ある文献 5<br>Schwarzschild の 2 枚鏡理論とその後の展開   |
|  | 21. Lister のアプラナティック焦点と顕微鏡対物レンズの設計        | 36. Laurent Cassegrain と<br>カセグレン式反射望遠鏡                |
|  | 22. Lister と顕微鏡対物レンズの理論分解能                |  |
|  | 23. フラウンホーファー回折の初出論文 1 無収差レンズの回折像         |  |
|  | 24. フラウンホーファー回折の初出論文 2<br>回折格子の分光作用の発見と製作 |  |
|  | 25. フラウンホーファー回折の数学的表現 1                   |  |

## 第11・光の鉛筆 (2015年12月－2018年1月連載) 580ページ 本体5,500円＋税

- |   |  |  |
|---|--|--|
| 1. Newton の色彩論                          | 9. Maxwell の色彩論 2 白色スペクトルとカラーボックス                | 18. ICO (1964) 国際会議東京・京都インタビュー再録<br>—ICO-24 (2017) 東京開催に寄せて— |
| 2. Newton の色度図 音楽の調和と色の調和               | 10. Maxwell の色彩論 3 2色性色覚異常の色彩論                   | 19. 3原色理論と4原色理論を結ぶもの<br>Schrödinger の数学的洞察                   |
| 3. Newton と Young の間<br>18世紀色彩論の担い手たち   | 11. Helmholtz から König へ 1<br>混色装置の概要と1色性色覚異常の測定 | 20. 埋もれていた反対色理論定量化の試み<br>キャンセレーション法の発見                       |
| 4. 色覚異常と生理学的3原色仮説<br>Boyle から Palmer まで | 12. Helmholtz から König へ 2 色感覚曲線の測定              | 21. 正三角形色度図から直角三角形色度図へ                                       |
| 5. Young の色彩理論 1 自説の展開                  | 13. Helmholtz から König へ 3 基本色感覚曲線の推定            | 22. RGB 表色系と XYZ 表色系   |
| 6. Young の色彩理論 2 新規性と獨創性                | 14. Schrödinger の色彩論 1                           | 23. 均等な表色系への道  |
| 7. Helmholtz と Grassmann                | 15. Schrödinger の色彩論 2 アフィン変換と混同色                | 24. 機械式シャッターと撮像素子シャッター                                       |
| 8. Maxwell の色彩論 1 色紙と回転色円盤              | 16. 3原色説と反対色説                                    |  |
|   | 17. Hering の反対色理論                                |  |

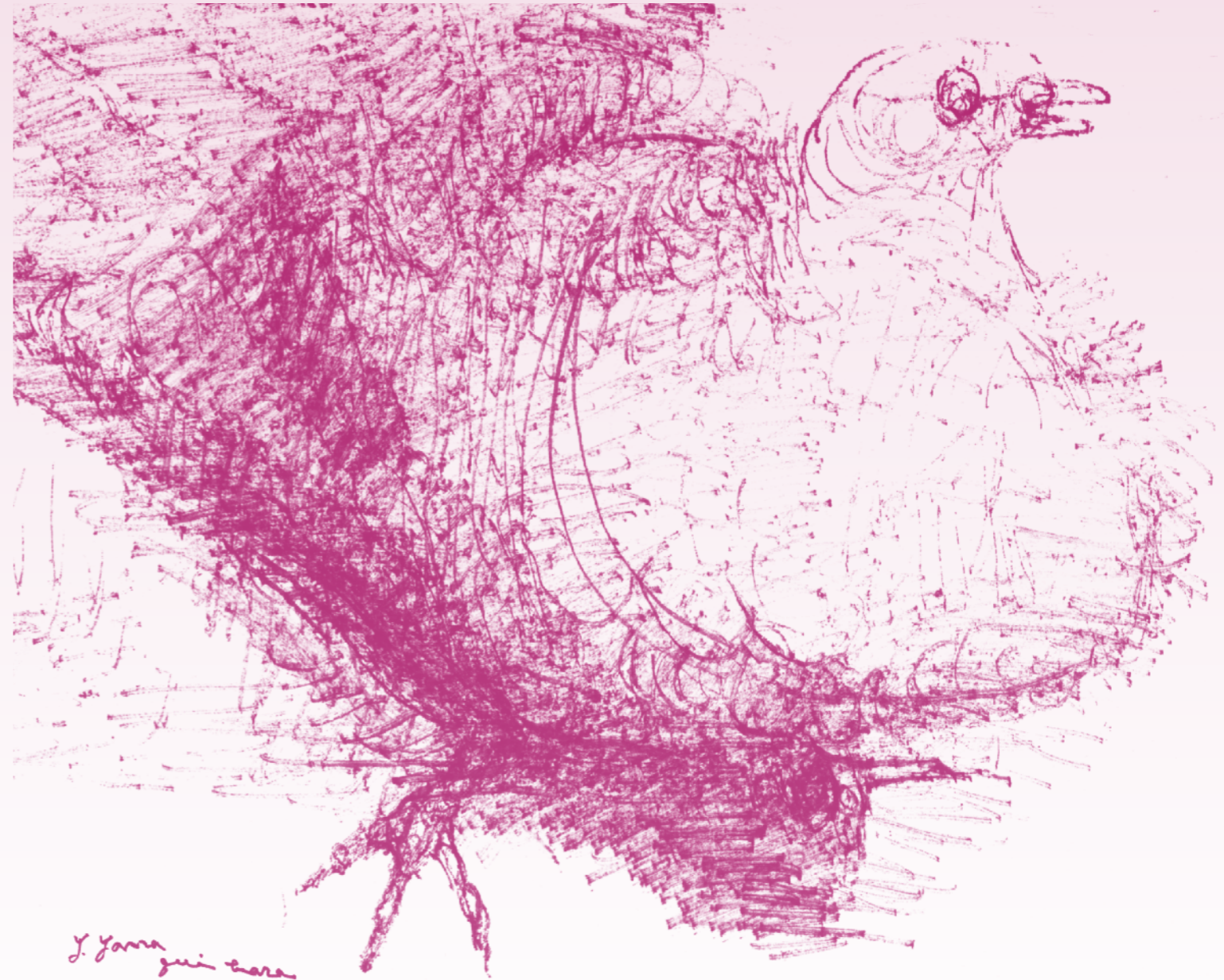
## 光技術書のベストセラー

光技術者のための応用光学

鶴田匡夫 著

応用物理学会  
業績賞 (2004年) 受賞図書

# 光の鉛筆 (全11巻)



購読のお申し込みは FAX か E-mail, 弊社ホームページよりお願いいたします。

アドコム・メディア株式会社 管理部

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 TEL.03-3367-0571 FAX.03-3368-1519  
E-mail : oesales@adcom-media.co.jp URL : http://opluse.shop-pro.jp/



